

事務局 だより

Niigata Association of
Certified Social Workers

2023
No.04

November, 2023



繋がりカフェ (9/9) 報告
イチから学ぶ子ども家庭福祉 (12/17) 案内
社会福祉士実習指導者講習会 (2月) 案内
しゃべろう! つながろう! 県央! (12/9) 案内
【告知】対人援助スキルアップセミナー
成年後見人材育成研修、46名が修了
全国生涯研修委員会議報告

発行：
公益社団法人新潟県社会福祉士会
〒950-0994新潟市中央区上所2-2-2新潟ユニゾンプラザ3階
TEL : 025-281-5502 / FAX : 025-281-5504
Mail : njacsw@poplar.ocn.ne.jp
URL : <https://csw-niigata.com/>

Facebook



Instagram



NIIGATA_CSW

Official site





ベースはワールドカフェです。スタッフが事前にグループ分けしたメンバーで、テーマに沿って語り合っていました。



その後はグループに捕らわれず、参加者の皆様自由に各グループに足を運んでいただき、また同様のテーマで話し合っていました。参加者のほとんどは、お互いが初対面で緊張していました。時間がたつにつれ、参加者の皆様の表情がほころんでいくのが印象的でした。「悩んでいたのは自分だけではない」「こんな考え方もあるんだ」等、繋がることで新たな発見をすることが出来たのではないかと思います。

今後もより良い繋がりが増えるよう、スタッフ一同邁進してまいります。繋がりが増えることで、福祉サービス、人材の質向上、ひいては地域福祉のさらなる向上に繋がるよう目指してまいります。

報告：高齢者支援班新潟地区運営委員 久保田勇介
障害者支援班運営委員 中村由加利

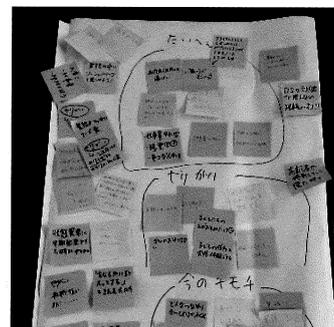
好評だった前回のオンラインから、今回は対面での開催とさせていただきます。そして今回は高齢者支援班×障害者支援班コラボでの開催です。分野やキャリアに捕らわれず、多職種間で繋がりを持ち、明日からのパワーをチャージしていただくことを目的としました。今回は、新卒からベテラン合わせ、30名にご参加いただきました。

9/9

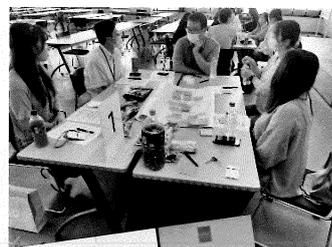
SAT



専門職のピアサポート
繋がりカフェ
ご来店ありがとうございました！



ワールドカフェのテーマは『仕事に対するやりがい、大変さ』。参加者同士で、自己紹介や情報交換をしながらカフェらしく和やかにスタート。KJ法でグループワークを展開し、日々感じていることを付箋に書き出すことで可視化し、グルーピングをすることで整理をしていきました。



9/22

FRI

定着支援センター定例勉強会
「精神科病院との連携」
実施しました

新潟県地域生活定着支援センターによる、地域の関係者・支援者とのネットワーク構築、地域課題を一緒に考える勉強会・第6回。

9/22は「精神科病院との連携」と題し、柏崎市の(医)明生会・関病院の医療ソーシャルワーカー・店橋ひとみさんから大変わかりやすい講義をいただきました。

参加者からはたくさんの質問があり、日頃の実践で医療との連携が必要な場面に直面している方が多いこと、他職種連携の必要性と重要性を改めて感じました。医療分野で活躍中の参加者も多く、助言やアドバイスが飛び交う時間となりました。

次回は11/7、ユニゾンプラザで「新潟少年鑑別所・法務少年支援センターの役割」として実施します。詳しくはセンターのFacebook等で！ (報告：新潟県地域生活定着支援センター 平栗華代)



〈講師〉
 小池 由佳 Koike Yuka
 ・新潟県立大学
 人間生活学部 教授
 ・当会理事
 家庭、保育、地域、それぞれの場で子どもや家庭の福祉が守られるために出来ることは何だろう？と日々精進中。奈良県出身。

全分野のソーシャルワーカー必聴！

子どもと子育て家庭をとりまく「いま」に関心のある方はどなたでもご参加いただけます。

子どもや子育て家庭を取り巻く課題、子ども時代の生活課題は、そのまま成年になっても影響を持ち続ける大きな課題であり、子ども家庭支援に携わるソーシャルワーカーだけでなく、全ての分野のソーシャルワーカーに関係する課題です。

みなさま、ぜひご参加ください。

詳しくは今回同封のチラシ、または当会ホームページをご覧ください。

子どもや子育て家庭を取り巻く現状と課題



**イチから学ぶ
 子ども家庭福祉**

2023.12.17 sun

@新潟テルサ

**社会福祉士
 実習指導者講習会**

2024年
 2月10日（土）
 2月11日（日）
 2月25日（日）
 全3日間・オンライン

社会福祉士を目指す学生のソーシャルワーク実習を受入するためには、「社会福祉士実習指導者講習会」を修了した社会福祉士が実習指導を行うことが必要です。

当会では今年度も左記日程で講習会を実施します。

本講習会は、実習指導者を養成する講習会として厚生労働省に届け出たものです。

詳しくは今回同封の開催要項、または当会ホームページをご覧ください。なお、申込受付期間が決まっており、受付期間以外の申込は無効となりますのでご注意ください。

しゃべろう！つながろう！県央！～ソーシャルワーカーのつどい～

高齢者支援班県央地区勉強会

2023.12.09 15:00~16:30

第1部 実践報告

4名のソーシャルワーカーが実践発表をします

第2部 グループワーク

参加者同士で実践の振り返りや日頃の悩みなどを話しましょう



詳しくは今回同封のチラシ、ホームページをご覧ください

法人研修班

令和6年2月9日

重大告知

対人援助

“スキルアップラジオ”

やり方。

@朱鷺メッセ 31階展望室
& ZOOM

続報をお楽しみに

権利擁護センター ぱあとなあ新潟

成年後見 人材育成研修



10月1日を最後に全4日間の研修が終わり

今年度は**46**名が修了しました。

受講された皆さん、大変お疲れさまでした！

修了者のうち、ぱあとなあ新潟の専門職後見人としての活動を希望する人は、この後「名簿登録研修」（今年は11月11日～12日に開催）へ進みます。

7/8ぱあとなあ全体会での
ご質問

被後見人等のマイナポイントを使用した場合、家裁への報告はどうしたら？

運営委員が家裁に
聞きました！

家裁に質問したところ

マイナポイントの使い道について定期報告の際に、

- ・電子マネーや会員カード等で日用品等の購入に充当した場合は報告の必要はないものと考える。
- ・例えば楽天ペイやPayPay等で公共料金や社会保険料の支払い等に充当した場合は、それがわかるように資料を添付してもらえればわかりやすくしてよい。

との回答をいただきました。

（報告：ぱあとなあ本部運営委員 黒坂昭仁）

- ・今年度より、佐藤昭雄委員が本部運営委員となり、矢崎継会員が新たに上越地区運営委員となりました。今後ともよろしくご協力致します。
- ・今回は会員10名非会員1名が参加。活動報告をはじめ、報告内容から気になったテーマについて意見交換。「相続放棄」「マイナンバーの申請」「後見事務報告時のポイント」等、話題は尽きませんでした。参加者の体験談、助言は自身の後見活動をする際に役立つことばかりです。ご参加いただいた皆さまありがとうございます。
- ・後見活動における日頃からの疑問や不安について、他会員の体験談、具体的な方策や考えを知り、学ぶことのできる場が上越地区研修です。次回は11/25（土）に開催予定。皆さまのご参加をお待ちしております。

（報告：ぱあとなあ上越地区委員 荒井琴美）

上越地区 研修報告

2023. **7.29**

だいにち
スローライフブレッジ
参加者11名

佐渡地区 研修報告

2023. **8.4**

ほっとハウス青木
参加者9名

- ・7/8の「ぱあとなあ新潟全体会」について本部運営委員より資料に基づいて伝達されました。2022年度は受任依頼を断ったケースが相当数あり、身上保護の専門職として期待を寄せられる社会福祉士が身上保護を主目的とした事案に対応できていない現状、受任をしていないぱあとなあ会員が半数近くいる現状があること、我々自身の権利擁護意識の向上が必須であり今後も研修等を通して意識改善していきたいことなどの報告がされました。
- ・家庭裁判所と後見関係機関との座談会の報告として、収支状況報告の取り扱いや、申立て後の各団体の選任状況を共有しました。
- ・今年度8月の活動報告からITシステムが導入されるにあたり、参加者にパソコンやタブレットを持参してもらい、報告システムの入力作業を皆で教え合いながら行いました。ぱあとなあ会員が集まって行えたことで不安なくスムーズにITシステムに移行できたように思いました。

（報告：ぱあとなあ佐渡地区委員 小菅宏卓）

権利擁護センター ぱあとなあ新潟

下越地区 研修報告

2023.8.19

新発田市ボランティアセンター
参加者11名

●自己紹介と、ぱあとなあ活動報告システムに関する連絡事項

●活動中の疑問点などについて意見交換

①メルカリ等での少額のネット通販での買い物を好む方に対してはどのように対応しているか？ポイントはどのように取り扱っているか？

②被後見人等に対して後見人の個人の電話番号を伝えているか？被後見人からの電話にどのように対応しているか？

③現在受任している被後見人が亡くなった場合、死後事務に着手する必要がある。相続財産清算人（相続財産管理人）の手続きについて経験があれば教えてほしい。

④現在、被補助人が亡くなった場合に死後事務を行う必要性が高い事から類型変更の手続きを検討している。手続きについて経験があれば教えてほしい。

⑤預貯金が1,000万を超える被後見人の財産管理について、経験があれば教えてほしい。

⑥受任依頼が下越地区～新潟地区と広範に及んでいるが、立候補を検討する際に被後見人の住所地についてはどのように捉えているのか？参考までに教えて欲しい。

⑦民法改正により相続登記が義務化されるとの話聞いた事がある。情報があれば教えて欲しい。

⑧被後見人が複数の病院に対して未払いの債務を有している場合について、経験があれば教えて欲しい。

⑨被後見人等が死亡した際の銀行の口座凍結や金銭の取り扱いについて、情報があれば教えて欲しい。

⑩自主活動等を通して、地域の成年後見制度の利用促進を図っていきたいと考えているが、ぱあとなあ会員として留意しなければいけない事はあるか。

●その他：下越地区でのゼロイチアクションの実施について

●研修会終了後は、参加者7名で懇親会も実施しました。

（報告：ぱあとなあ下越地区委員 齋藤哲英、鈴木優子、宮川雄紀）

新潟地区 研修報告

2023.9.16

ハイブリッド型

新潟ユニゾンプラザ+オンライン (Zoom)
参加者27名 (会場13名、オンライン14名)

1. 外部講師による研修

意思決定支援～本人の希望を軸にした支援を～

講師：一般社団法人SADO Act 本間奈美さん

2. 質疑応答

・入院中の意思決定 後見人と病院側の連携について

・トーキングマットの購入方法について

（報告：ぱあとなあ新潟地区委員 切替敦子）

1. 近況報告

2. 意見交換

・死後事務について

・関わったケースの事例報告

・受任ケースの引継ぎについて自分ができなくなったときに不安がある、検討が必要。

（報告：ぱあとなあ魚沼地区委員 枝村和枝）

魚沼地区 研修報告

2023.9.30

魚沼市ボランティアセンター
参加者8名

全国生涯研修委員会議(9/23 @ 東京)に参加してきました

2023年9月23日に、日本社会福祉士会主催で全国生涯研修委員会議が開催され、本会から2名参加しました。当日は、各都道府県士会から担当者が一堂に会し、4年ぶりの参集型開催でした。リアルに名刺が交換でき、直接会話できる喜びは、やはりオンライン型での開催では得られないもので、久しぶりの体験に少し興奮を覚えました(‘◇’)ゞ

さて、この会議での話題の中で、ふたつほど会員のみなさまにお伝えしておきたいことがあります。

ひとつめが、**基礎研修をはじめとした認証研修での「コロナ特例のオンライン利用」**についてです。

当会では、新型コロナの影響を受け、2020年度からZoomを用いてオンライン型研修を数多く運営してきました。今までは、あくまで「コロナ特例」としてだったのですが、**来年度(2024年度)からは、特例ではなく恒久的に利用することが可能**となります。新潟県のように県域が広いところでは、オンライン型研修は受講者の移動や交通費を要しないというメリットがある反面、参集型研修のように名刺交換できず、特に、グループワークでの意見交換が十分に行えない場合があるのも事実です。

来年度からは研修内容により、参集型にするのか、オンライン型にするのかをよく検討しながら、今まで以上に効果的な研修を運営していきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします！

ふたつめが、**研修運営でのスタッフ確保の難しさ**についてです。

ほかの都道府県士会に比べると、当会の研修運営スタッフは確保できている方だと感じていますが、それでも、複数の研修を似たようなメンバーで運営していたり、メンバーがひとり欠けると次の方が見つからなかったりということは何の研修でもあり得ることです。

そこで、会員のみなさまにお願いです。**研修には参加するだけでなく、運営にも参加してみてください**。「でも、どうしたらいいの?」という方は、下のURL(新潟県社会福祉士会活用ガイド)にアクセスして、「研修に参加してみよう」や「委員会の委員になって活動してみよう」のページを参考にしてみてください。研修運営に参加することで、新しい仲間もgetです！

<https://csw-niigata.com/wp-content/uploads/2023/10/guide-2023.pdf>

最後に、生涯研修センターも運営委員を募集していますので、興味のある方はお気軽にお声がけくださいねえ。待ってま〜す。(報告：生涯研修センター運営委員 M)

自主活動支援制度利用登録団体 活動報告

あがの ソーシャルサポート 研究会

代表 中村 真治
(会員No.21792)

構成員 6名 (R5.4月時点)

高齢、障がい、医療、行政などの分野を超えて、阿賀野市での「身寄りのない方における問題」について実態や課題を共有し、一人一人が取り組むべき行動・実践方法を学ぶ。学習会の内容は行政機関や法人等への提言につなげていく。

「あがのソーシャルサポート研究会」は、阿賀野市における「身寄りなし課題」について、地域のソーシャルワーカーが有志で立ち上げた学習会です。

9/26に開催した学習会について報告します。所属の分野を越えた意見交換や学びの機会として行政・社協・障がい、高齢…分野の異なる多職種の参加がありました。助言者として『にいつ・さつきの法律事務所 佐々木智之弁護士』『新潟県身寄りなし問題研究会 須貝秀昭氏』にご協力いただき、実践報告・ディスカッション形式で行いました。

今回は会場・オンライン合わせて25名が。テーマは『医療機関における身寄りなし課題』。阿賀野市に関連した総合病院、精神科病院それぞれの実践者より『身寄りなしケースの課題や実践の様子』をディスカッション形式で報告いただきました。医療機関職員も救急の対応時に医療同意・署名を求められた経験があること、身寄りなしケースにおいては行政職員や地域包括職員など普段からの協力体制がとれるようになってきたことなどが報告されました。

助言者からは、身寄りなしケースにおいて医療機関が第三者(本人と関係性のない)に医療同意や署名を求めることは病院など機関側のリスク管理であり効力として意味がなく、本人の意思が有効であること。また身寄りなしケースにおいては本人をとりまく関係者間での普段からの意向の把握、意思決定支援のアプローチ、ACPの啓発においては一市民レベルでの周知活動が身寄りなしケースにおけるニーズ把握において重要であることなど助言を頂きました。全体として身寄りなし支援の実践の基本は先ず本人の意思を重んじる支援でなければならないこと、手段ありきではなく本人の意思を出発点にチームでのアプローチが重要であることが学び直せた学習会でした。次回第3回は11/22、高齢分野における身寄りなし支援をテーマにハイブリッド形式で実施予定です。

法人格取得20周年記念事業 PT(プロジェクト)より

新潟県社会福祉士会の法人格取得20周年記念事業（仮）の2026年度（令和8年度）開催に向けて、本多崇人理事を委員長とした実行委員会が設置されました。

10/24には3回目の会議を開催し、事業の目的やコンセプト、ターゲット、実行委員メンバーの募集などについて話し合いました。

今後、毎月の事務局だよりで企画や進捗について会員の皆さまにお知らせするとともに、実行委員メンバー募集も行う予定です。

どうぞご期待ください。



最近届いた書籍や刊行物

事務局で閲覧できます

書籍名	発行元	発行年月
月刊福祉10月号（特集：2040年を見据えた高齢者支援のこれから）	全社協	R5年10月
月刊福祉11月号（特集：デジタルでつながる福祉）	全社協	R5年11月
実践成年後見 No.106（特集：任意後見監督の実務）	民法法研究会	R5年10月
実践成年後見 No.107（特集：身元保証問題と成年後見制度の活用を考える）	民法法研究会	R5年11月

編集後記

最近、電子レンジ専用の調理器が我が家に加わりました。焼き魚が電子レンジで3分でできちゃうという便利なモノで、大きめサイズのお肉や長い野菜もラクに入るし、食卓にそのまま出せるオシャレなデザイン♪付属の蓋の調整で蒸し料理も可能。さっそく秋刀魚を焼いたり茄子のグラタンを作ったり楽しんでます。次はスイーツも作ってみたいなー(さ)

行事予定

Schedule

日程	内容	会場・方法
12/2	甲信越社会福祉士会連携会議 (長野・山梨・新潟)	オンライン
12/6	障がい者権利擁護チーム会議	オンライン
12/8	虐待対応委員会	オンライン
12/9	高齢者支援班県央地区勉強会 しゃべろう！つながろう！県央！ ～ソーシャルワーカーのつどい～	県央メッセ ピア&オン ライン
12/10	基礎研修Ⅱ・6日目	オンライン
12/13	ばあとなあ本部運営委員会	オンライン
12/15	ばあとなあ新潟地区研修	オンライン
12/16	基礎研修Ⅲ・7日目	オンライン
12/16	ばあとなあ下越地区研修	新発田ボラ ンティアセ ンター
12/17	イチから学ぶ子ども家庭福祉～子 どもや子育て家庭を取り巻く現状 と課題	新潟テルサ
12/18	総合企画会議	事務局
12/26	法人格20周年記念事業PT会議	オンライン
12/29～1/3 事務局年末年始休業		
1/10	障がい者権利擁護チーム会議	オンライン
1/14	基礎研修Ⅱ・7日目	オンライン
1/15	総合企画会議	事務局
1/18	虐待対応ゼミ	オンライン
1/26	第4回内部役員会	オンライン

- ▶ 2023年10月15日現在の予定です。日時、会場等は変更になる場合があります。
- ▶ 新型コロナウイルスの感染状況や自然災害等によっては急遽中止・延期とする場合があります。その際は、開催前日までにホームページ、Facebookでお知らせしますので、ご確認をお願いいたします。
- ▶ 当会ホームページにも年間予定カレンダーを掲載し、随時更新しています。ご確認ください。